

パスワードとパスワードの変更方法

【パスワードについて】

情報演習室では、多数の学生が限られた台数のコンピューターを共同利用するため、「ユーザー名」と「パスワード」という2つの情報をコンピューターに入力することによってコンピューターを利用できるようになっています。

「ユーザー名」「パスワード」は正当な利用者であることを証明する重要な情報です。そして、大切な情報やプライバシーを守る役割も果たしています。従って、パスワードを他人に知られると、悪用されてしまう可能性もありますので、管理には十分気をつけてください。

※パスワードの管理で気をつけること：

(1) パスワードの管理は厳重に

自分の氏名、生年月日、電話番号など、容易に類推できるパスワードでは、危険から身を守るには十分とはいえません。パスワードはわかりにくいよう工夫をして作成し、親しい友人にも教えないでください。

(2) 自分以外の「ユーザー名」「パスワード」でサインインしない

親しい間柄であっても、他人の「ユーザー名」でサインインすることは、トラブルの原因となります。サインインは必ず自分の「ユーザー名」「パスワード」で行ってください。また、自分の「ユーザー名」「パスワード」も人に教えてはいけません。

(3) パスワード入力時

人がパスワードを入力しているのを見かけたら意図的に画面から視線をそらすとよいでしょう。この行為は、自分がその人のパスワードを盗む意思がない態度をとることによって、疑われることから身を守ります。また逆に、パスワード入力時に周囲に誰かいたら入力は避けるように心がけるなどの配慮をしてください。

学内でコンピューターを使用する場合のパスワードは以下の2種類です。

① 情報演習室でのコンピューターサインイン時のパスワード

② 学内ネットワークサービス利用時のパスワード：

kyonet、Kyoritsu Gmail、Google ドライブ、My Library、電子資料リスト

※①-②のパスワードは共通のものを使用します。

※パスワードを忘れてしまった場合：

➤ 学生証を持参の上、情報センターまで申し出てください。

- 場 所：共立女子学園 本館 12 階 1205 室 情報センター
- 対応時間：(月)-(金)9:00~20:00 (土)9:00~16:00

パスワード再発行申請書は、情報センターのホームページよりダウンロードできます。

【パスワードの変更方法】

パスワードは、各自で任意のパスワードに変更することができます。

1. Web ブラウザーから「パスワード変更サイト」にアクセスします。

※URL：<https://idmgr.kyoritsu-wu.ac.jp/unicornidm/user/KYORITSU/password/>

(学内からのみアクセス可能)

情報演習室のコンピューターでは、サインインをするとデスクトップ上に「パスワード変更サイト」のショートカットアイコンが表示されます。(下図参照)



2. パスワード変更画面が表示されます。

パスワード変更 - 共立女子学園(大短)

パスワード変更

ユーザー名

現在のパスワード

新しいパスワード

新しいパスワード (確認)

弱い

強い

パスワード変更

「パスワード変更」をクリック

PCサインイン時の「KyoritsuID」と「パスワード」をそれぞれ入力

2ヶ所に同じパスワードを入力
10～16文字で設定(※)すること
※「パスワードの作り方」P.17 参照

Copyright © OSSTech Corporation

3. 変更の確認ウィンドウが表示されますので、よろしければ「OK」をクリックします。

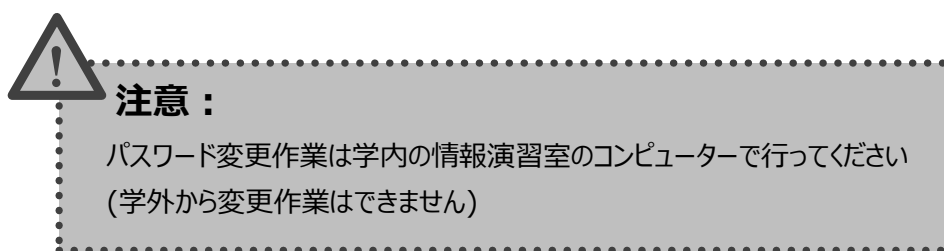
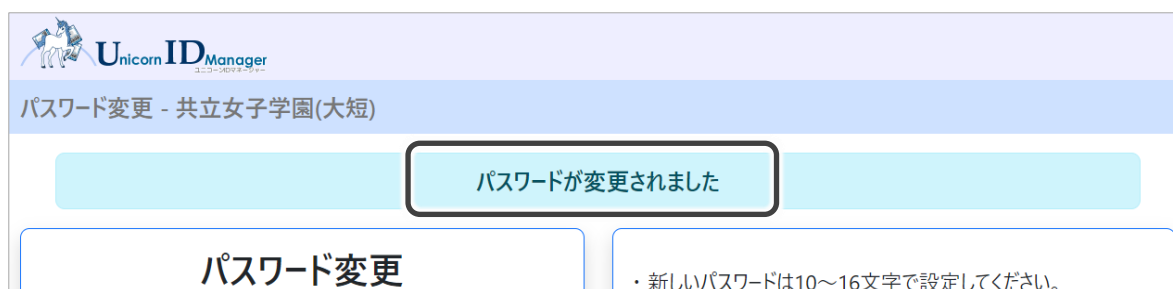
パスワード変更

本当にパスワードを変更しますか?

キャンセル

OK

4. パスワードの変更に成功すると、次のメッセージが表示されます。
ウィンドウを閉じて変更作業完了です。



5. 以下のようなエラーメッセージが出た場合：

認証に失敗しました

- ・ユーザー名が正しく入力できていなかった、または現在のパスワードが正しく入力できていなかった可能性があります。

【パスワードの作り方】

- パスワードを作成するには、以下の三つの条件を満たしてください。
 - 英字、数字、記号を1文字以上使用すること。
※「|」「<」「>」「"」「¥」の記号は使用できません
 - パスワードの文字数は10文字以上（16文字以下）とすること。
 - KyoritsuIDと同じものにしないこと。(kyonetにログインできません)
- パスワードを作成するときは以下の点に注意してください。
 - アルファベットの大文字、小文字を区別して使用する。
 - 個人情報からすぐ想像(特定)できるものは使用しない。
例) 個人名・ニックネーム・イニシャル・生年月日・住所・携帯番号・メールアドレス・ペット名など。
 - 判読可能な英単語は使用しない。例) password・baseball・iloveyou など。
 - 単調な繰り返しや安易な文字列を使用しない。例) 1234567890・abcde12345 など。
 - 携帯や手帳への書き留めはしない。